

まが玉づくり

「古事記」には、スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治した後、出雲の「まが玉」を天照大神に献上されたと記されています。この「まが玉」は後に、「三種の神器」の一つとなり、以下のような神具が含まれています。

- ・八咫鏡（やたのかがみ）
- ・草薙剣（くさなぎのつるぎ）
- ・八咫瓊勾玉（やさかにのまがたま）

古代の人々とほぼ同じ方法で石を削り、オリジナルの「まが玉」を作ってみませんか？思いを込めた手作りのまが玉は、きっと幸運のお守りとなることでしょう。



活動のねらい・期待される効果

- ・オリジナルの形を考えることで表現力を養う。
- ・まが玉を丁寧に磨き上げ、輝きを出すことで達成感を得る。
- ・道具の使い方や、デザインの技術が身につく。

実施可能人数	70人	活動季節・条件	通年
所要時間	2時間	実施場所	研修室
主な対象	小学生～		
指導について	作品製作は自主活動です。		

活動の概略

滑石（かっせき）というとても軟らかい天然の石を使って作ります。

滑石に作りたい形を描き、粗目の紙やすりを使って周りを削り落とし、細目の紙やすりと耐水ペーパーを使ってなめらかに磨きます。できあがったら、紐を通しペンダントに仕上げます。

交流の家で貸し出しができる用具・材料

えんぴつ、磨き用タオル、棒やすり、水入れ、新聞紙、ぞうきん

利用者または団体に準備する用具・材料

ごみ袋

購入する物（消費税込）

まが玉づくりセット 350円 [内容：滑石、ひも、紙やすり3枚]

セット内容



活動の流れ

- ①用具の受け取り・活動場所の準備 貸出用具と購入物品を受け取り、活動場所の準備をします。
- ②活動 決められた研修室で活動します。
- ③ふりかえり できあがった作品を眺めながら活動をふりかえります。
- ④用具の片づけ 活動場所の清掃、貸出用具の返却をします。

安全対策・環境への留意点

- ・滑石はとても軟らかい石のため、落としたり、強い衝撃を与えるとこわれます。取り扱いには注意しましょう。
- ・削り落とした粉がたくさん出ます。毒性はありませんが、目や口に入った場合は水で洗い流してください。
- ・床、机などを傷つけたり、汚さないように配慮してください。
- ・活動終了後は、使った場所の清掃を行い、職員に活動終了の旨ご連絡ください。活動後に職員が点検します。
- ・貸出用具は教材室前に返却してください。

※制作で出たごみは、持ち帰りください。ごみの引き取りを希望するときは、食堂にてごみ袋（1袋200円）を購入してください。